

公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ぼぶり庄内緑地教室		
○保護者評価実施期間	2025年1月27日		～ 2025年2月21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	2025年1月27日		～ 2025年2月21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2 月 25 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門性の高いABA(応用行動分析学)に基づく個別セラピーが受けられること。	<ul style="list-style-type: none"> ・ABAの中でも特に効果が高いとされるDTT(不連続試行指導法)の訓練を受けたセラピストが楽しく、かつ、集中的に働きかけることでお子さまの持っている力を引き出します。 ・法人代表による事業所内研修を隔月行い、基礎的な内容から海外の研究についてなどの幅広い知識とセラピー実技指導による質の向上に取り組んでいます。 ・SV(スーパーバイザー)が各利用者のプログラムや支援方法について日頃からアドバイスをし、セラピーにも同席するなどスーパーバイズを行なっています。 ・標準化されたアセスメントツールである「つみきBOOK」を指針として、課題の定期的な見直しをしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・SVが同席できる頻度を高め、より質の高いセラピーが提供できるように検討していきたいです。 ・内部の研修だけでなく外部の研修にも積極的に参加していきたいです。 ・社内研修の内容について、ABAに限らず支援全般に活かすことのできるような内容を目指し、充実を図りたいです。
2	担当制のセラピーのため、お子さまや保護者と信頼関係を築きながら、お子さまの様子をしっかりと把握して適切な課題設定ができること。	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的に1人(又は2人)のセラピストが担当し1年間を通してセラピーを実施するため、しっかりと信頼関係の元でお子さまの様子を保護者様と共有し、適切な課題設定を行っています。 ・保護者様との親密な信頼関係を築くことで1年を通しての切れ目のない支援をさせていただくことができます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主となる担当セラピスト以外にも、日頃から担当以外のお子さまのセラピーを見学するなどの複数のセラピストが関わりながら、チームとして様々な視点を持ってよりよい療育を提供できるように取り組んでいます。
3	保護者様とセラピストが力を合わせるセラピーを取り入れていること。	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的に同席又はモニターを通してお子さまの療育の様子を見ていただくことで、保護者様とセラピストが共通理解を持って統一された対応をとることができるため、お子さまの成長が促進されます。 ・療育の前と後に保護者様とお話をする時間を毎回設けているので、ご家庭や園生活など様々なことについて、いつでもご相談にのることができます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活への般化を目指し、やり方を助言するだけでなく、実践的に学んでいただける機会を設けていきたいです。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	お子さま同士の関わりが少ないこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・個別療育をベースに療育しているため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は試験的に小集団でのかかわりや般化の機会を設けてきましたが、来年度は午後の時間帯で個別療育の時間と、般化やかかわりの時間を設けることとなりました。個別療育で習得した様々なスキルを小集団の場で様々なお子さまや担当以外のセラピストとかかわりながら般化に取り組んでまいります。 ・来年度はイベントを開催し、他のお子さまと関わる機会を設けたいです。

2	<p>保護者様同士の交流や研修の機会が少ないこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・開所してから軌道に乗るまでは、主軸である個別療育に力を注いできたため。 ・法人主催の保護者様向け勉強会や研修会についての情報発信が十分でなかったため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度はペアレントトレーニングやイベント時の交流会などを年数回実施し、保護者様同士が繋がる場を設け、様々な情報を共有したり悩みを分かち合ったりできるような場所になれるよう取り組んでまいります。 ・法人主催の保護者様向け勉強会や研修会について、情報発信の頻度を高めていきます。
3	<p>活動やイベントなどについての情報発信が十分でないこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様が增加する中で、SNS等を利用した活動などの情報発信に従事する時間が少なくなってしまったため。 ・今年度はイベントがなかったこと、また、セラピーに同席される保護者様が多いことから、特に活動の発信を行わなくても活動内容を保護者様と共有できているた 	<ul style="list-style-type: none"> ・HP、Instagram、公式LINEなどを更新し、ほぷりでの取り組み内容を外部にも発信することで、広く活動に興味を持っていただきたいと思います。 ・法人主催の保護者様向け勉強会や研修会について、公式LINEでも発信するなど、保護者様が情報を目にしやすい媒体を検討します。